区民の皆様へ

三輪地区

住民自治協議会だより

第66号

令和７年７月１日発行

発行者　三輪地区住民自治協議会会長　藤田　彰
広報委員会委員長　花崎 秀紀
事務局　三輪公民館内　電話 225-9567　FAX 225-9647
E-mail:miwa.jichikyo@theia.ocn.ne.jp
H　P:https://www.miwajichikyo.com

令和７年度 三輪地区住民自治協議会 通常総会開催

令和７年度の通常総会が、４月19日（土）午前10時から三輪公民館３階大ホールにて開催され、令和６年度事業報告及び決算報告、会則の改正、第四次三輪地区地域福祉活動計画、令和７年度事業計画及び予算、役員等の選任が承認され、新年度がスタートしました。

会長就任あいさつ

身近な自治協を目指して

あじさいの花が雨に映える季節となりました。

三輪地区の皆様には、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

４月19日に開催された三輪地区住民自治協議会令和７年度通常総会におきまして、金井和彦前会長に代わり、自治協会長を仰せつかりました本郷町区長の藤田彰と申します。もとより浅学菲才の身ではありますが、精一杯努めて参る所存でありますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

今年は役員改選の年にあたります。これまで三輪地区のために大変ご尽力いただきました前役員さんには、心から敬意と感謝を申し上げます。また、新たに役員になられた方、引き続き役員をお務めいただく方、事務局職員の皆様、多くの関係機関や関係団体の皆様には、引き続き絶大なるご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今年度は、令和７年度から11年度を計画期間とする、第四次三輪地区地域福祉計画「みわのまちづくり計画」のスタートの年になります。この計画は、昨年度、自治協の全ての部会、委員会が参画し、住民アンケート調査等も踏まえて策定したもので、これから５年間の三輪自治協活動の基本指針となるものです。「みんないきいき 安全・安心なまち 三輪」を基本理念に掲げ、計画の重点項目に位置付けた各種事業を着実に進めてまいります。

また近年、地区も含めて役員のなり手不足が顕著となっています。持続可能な組織や活動の在り方の検討、また、自治協各組織間はもっとより、各区の活動との連携協力を一層推進するなどの改革・改善に努めるとともに、積極的な情報発信を通じた自治協活動の見える化を進め、身近な自治協を目指して参りたいと考えております。

私たちの地域、三輪地区のまちづくりを、住民の皆様と共に進めていくため、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

三輪地区住民自治協議会　会長　藤田　彰

令和７年度　三輪地区住民自治協議会事業計画

まちづくり企画推進委員会

１．自治協事業全般に係る問題や課題に対する企画・調整

長野市との協働事務に関わることや事業計画に依らない突発的な事務など、自治協を取り巻く様々な環境の変化で生じる新たな問題・課題についての検討を行い、理事会に諮問する。

２．令和５年度組織改革に伴う組織運営の検証と検討（最終年度）

３年前の令和５年度に、地域に根差し認知される自治組織とするため、自治協の抜本的な見直しと部会等の再編に着手するなど、大きな「組織改革」を行った。今年度は、改革の検証の最終年度と位置付け、必要により改革の見直しを検討するなど、改革後の組織のブラッシュアップを行う。

第四次活動計画 表紙

区長部会

１．各区・長野市などとの相互連携の促進

ようこそ市長室へ

各区にわたる広域的な共働事業の実施や共通課題の解決を図るため、各区の事務事業の内容について情報交換・情報共有を行うとともに、長野市など関係機関・団体との連携を促進する。

２．地域福祉懇談会の開催支援

地域福祉懇談会を通じて、地域福祉における課題や様々な困りごとを吸い上げ、その解決に向けた取組みを拡げる。

３．三輪地区自主防災組織連絡会の開催

三輪地区内の自主防災会相互の情報交換を密にし、各自主防災会の充実強化を図る。

わらび狩り

４．地域間交流

中山間地域の自治協との交流を通じて、相互のまちづくり活動の活性化と住民同士の親睦を図る。

●広報委員会

■　広報活動

①　三輪自治協の情報発信力を強化することで、住民が参加しやすい広報にする。

②　住民の声を自治協へ届けるとともに、自治協の活動が住民生活に密着したものになるよう広報活動に努める。

③　自治協だより・SNS を通じて、各部会・委員会の事業を住民の皆さんと共有しながら活動の推進を図る。

●環境美化委員会

１．ごみ集積所維持管理及び分別搬出ルールの徹底と啓蒙

ごみ回収作業に関する「環境のてびき（長野市発行）」に従って、ごみの分別搬出、集積、回収作業が適切に行われることを目的とする。

２．春・秋大掃除月間のごみゼロ一斉清掃の計画及び推進

各地区の実情に合わせた清掃計画を実施し、ごみの無い美しい長野市の環境をつくる事を目的とする。

３．害獣及び害鳥の防護支援

害獣・害鳥の被害を防ぐための支援体制を整える。

４．環境美化委員会委員研修会

環境美化活動に関する委員の知識や技術の習得を図り、実践について理解を深める。（各区推進委員も含めて多くの参加者を募る）

三輪地区防災計画
令和７年３月１日制定
三輪地区住民自治協議会
自主防災組織連絡会
防災委員会

●防災委員会

■　防災対策の強化

災害に強い三輪地区を目指し、防災対策を強化する。

●ボランティア推進委員会

■　ボランティアが参加しやすい仕組みづくり

自治協役員だけでなく、自治協事業にボランティアが参加できるようにする。

公民館部会

１．人権教育・男女共同参画推進事業

①　様々な人権問題に関心を持って互いの人権を尊重する意識を培いながら、すべての人の人権が尊重される社会を目指す。

②　女性が積極的に活躍できる機会を拡充する。

２．地域と学校の連携

「文教地区三輪」として、地区内にある学校と連携したまちづくりや交流の推進等により地

三輪子ども学校

域の活性化を図る。

３．キッズふれあい体験活動

三輪地区の子ども達が日頃体験できない故郷での実体験から、よりよく成長を遂げていく生活の知恵や人間関係並びにふるさとの自然や文化を大事に受け継ごうという気持ちを育む。

４．青少年の健全育成に関わる巡回指導及び環境浄化活動

各区の少年育成指導員と連携した地区内巡回指導並びに青少年が育つ環境浄化の呼びかけと啓発に努める。

５．青少年健全育成のためのスポーツ大会

子供たちがスポーツ活動を通してスポーツの面白みを体感し、自分たちの可能性を見出しながら心身の向上を図り、リーダー性や協調性を養いつつ、地域との交流を深める。

親善スマイルボウリング大会

６．親善スポーツ大会等

スポーツ活動を通してスポーツの面白みを体感するとともに、地区住民の絆を深め、各町同士の親睦・交流を深める。

７．市内９地区合同成人式への対応

新成人の門出を地域の代表として祝う。

●区民広場委員会

１．三輪地区ふれあいコンサート

ふれあいコンサート

三輪地区内の音楽文化にふれあい、みんなで楽しむ。

２．ひまわり広場

三輪地区住民の一体感を築くため、住民が明るく楽しい交流ができる場を設定し、世代間の交流も大切にしながら、区民みんなが心を寄せ合って活動できる事業とする。

また、区長部会の事業である「地域間交流」の一つと位置付け、小田切地区自治協との交流を深めることも目的として取り組む。

健康･福祉部会

１．健康づくり活動支援事業

生涯を健康でいきいきと過ごせる「健康寿命」の延伸を目指して、誰でも参加できる専門講師による講座を実施し、日々の生活を充実した潤いあるものにするとともに、仲間づくりにつながる支援を目指す。

ノルディックウォーキング

２．地域活動支援事業

地域サロンなどを通じて、地域での居場所づくり、健康づくりへの支援を目指す。

３．福祉活動支援事業

住民の誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる、お互いに顔が見える地域づくりを目指し、地域でひとりぼっちにならない、させないための支援を目指す。

住民福祉大会～三輪のつどい～

４．研修事業

健康・福祉部員及び福祉推進員として、様々な大会や研修等へ積極的に参加し、各々の資質の向上を図る。また、習得した情報を地域に広げるとともに、地域の担い手の掘り起こしを図る。

５．福祉ボランティア活動支援

ボランティア団体が行う福祉活動を支援する。

子どもと親の育ち合いサロン

オレンジカフェひまわり

●地域包括支援

■　地域包括支援事業

高齢者等が、住み慣れた地域で、安心して、健康でいきいきと暮らせるよう、地域内のサポート体制を整える。

●地域たすけあい活動支援

■　地域たすけあい事業

地域住民の協力を得ながら、家事援助や福祉移送事業を行うことにより、支え合い、助け合う地域づくりを目指す。

安全･安心部会

１．交通安全推進事業

三輪地区老人クラブ連合会、長野交通安全協会三輪支部等と連携して地域の交通安全を推進する。

２．防犯事業

防犯指導員を中心に、地域内の防犯活動を推進する。

防犯研修会

◆三輪地区住民自治協議会 会則（第４条別表）が改正されました。

通常総会にて、協力団体に新たに５団体（赤字）が追加され承認されました。

三輪地区民生委員児童委員協議会
長野地区保護司会第三分区三輪地区
長野中央少年警察補導員協会
長野交通安全協会三輪支部
長野市消防団長野第７分団
三輪小学校PTA
三輪子どもプラザ
湯谷児童センター
湯谷子どもプラザ
城東子どもプラザ
三輪地区スポーツ推進委員会
三輪甚句保存会
三輪地区老人クラブ連合会
三輪地区白バラ会
三輪中央振興会
三輪通り商店会
ボランティア美和
町別育成会連絡協議会

皆さん！どうぞよろしくお願いいたします。

◆役員名簿

役職名	氏　名	地区名
顧　問	伊倉　文明	迅　目
会　長	藤田　彰	本　郷
副会長	金井　和彦	城　東
	樋口　恵子	下　宇　木
	金井　信幸	下　宇　木
区長部会　部会長	丸山　登	上　宇　木
区長部会　副部会長	西澤　武十	下　宇　木
公民館部会　部会長	(金井　信幸)	下　宇　木
公民館部会　副部会長	柄澤　恭子	上　宇　木
健康・福祉部会　部会長	戸谷　春美	城　東
健康・福祉部会　副部会長	坂田恵美子	相ノ木東
安全・安心部会　部会長	大井　伸司	上　宇　木
安全・安心部会　副部会長	南澤　和久	下　宇　木
区　長	山田　隆	横　山
	清水　正洋	相ノ木西
	矢島　俊一	相ノ木東
	(丸山　登)	上　宇　木
	西澤　武十	下　宇　木
	(伊倉　文明)	迅　目
	(藤田　彰)	本　郷
	大月　光弘	四　ツ　石
	(金井　和彦)	城　東

※氏名欄（　）表示は、役職重複者

MIWA ミワコラム Column　三輪歴史散歩③／人々の生活を支えた大麻（当麻）

小林　一三（下宇木区）

現在、日本国内においては、大麻は「禁止薬物」に指定されている植物です。

しかし、稲作より古い１万年以上前から畳糸や繊維、和紙やロープの原料にするなど、大麻という「農作物」は幅広く衣食住に利用され、日本人にとっては非常に身近な存在でした。

インド北部が原産でヘンプロード（麻の道）・シルクロード（絹の道）を経て、北九州・京都・北陸・長野へと伝えられ、事実、福井県鳥浜遺跡（縄文前期）では大麻が見つかっています。

特筆すべきは、飛鳥時代には信濃の重要な租税であったことです。また、鬼無里・戸隠では、昭和40年頃までは麻糸生産が盛んでしたし、貴重な現金収入になっていました。

村名の鬼無里は、生麻に由来し、水帳に麻苧（あそう）の地名が22か所もあります。また、現在の戸隠中学校の校章は大麻をデザイン化したものです。

尚、伊勢神宮の御神札を「神宮大麻」と称するし、神事においては「おおぬさ」と称します。

美和神社境内の大青麻彦神社（おおあおそひこじんじゃ）や奈良県当麻町の当麻寺のご神体は大麻です。

大青麻彦神社